

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号
特開2002-119528
(P2002-119528A)

(43) 公開日 平成14年4月23日 (2002. 4. 23)

(51) IntCl ¹	識別記号	F I	ターム(参考)
A 6 1 F 5/44		A 6 1 F 5/44	H 3 B 0 2 9
	5/453	5/453	4 C 0 9 8
// A 6 1 F 13/15		A 4 1 B 13/02	R

審査請求 未請求 請求項の数 4 O L (全 5 頁)

(21) 出願番号 特願2000-312756(P2000-312756)

(22) 出願日 平成12年10月13日 (2000. 10. 13)

(71) 出願人 391024216

浜田 耕一

東京都豊島区長崎6丁目25番1号

(72) 発明者 浜田 耕一

東京都豊島区長崎6丁目25番1号

(74) 代理人 100066980

弁理士 森 哲也 (外2名)

Fターム(参考) 3B029 BA01 BD16

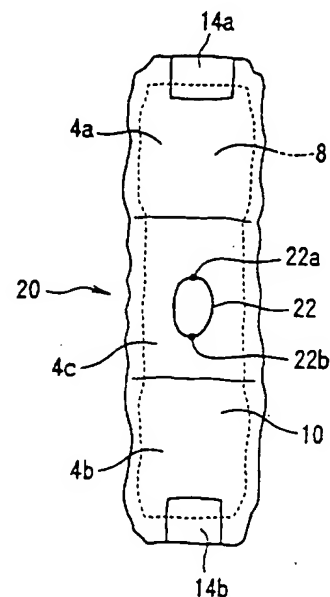
4C098 AA09 CC14 CC28 CE05 DD22

(54) 【発明の名称】 尿取りパッド及び尿取りパッド用ずれ止めシート

(57) 【要約】

【課題】 着用者の股間部に当たる中間部がパンツ内で位置ずれを起こすのを確実に防止し、しかも廃棄処理も容易な尿取りパッドを提供する。

【解決手段】 パンツ2内に装着し、着用者の腹部に当たる前面部4aと、背部に当たる背面部4bと、股間部に当たる中間部4cとを備えた使い捨ての尿取りパッド20である。この尿取りパッドの中間部4cの裏面10には、ゴム体が接着固定されている。このゴム体は、一辺の長さが約1mmの四角形状の断面を有し、直径が約4cmの環状のゴムバンド22で構成されており、このゴムバンド22の前面部4b側に寄った位置22aと、背面部4b側に寄った位置22bとの2箇所が、中間部4cの裏面10に接着固定されている。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 着用者のパンツ内に装着し、前記着用者の腹部に当たる前面部と、背部に当たる背面部と、股間部に当たる中間部とを備えた使い捨ての尿取りパッドにおいて、パンツの内面に接触する前記中間部の裏面に、線状のゴム体を接着固定したことを特徴とする尿取りパッド。

【請求項2】 前記ゴム体を、一辺の長さが約1mmの四角形状の断面を有し、直径が約4cmの環状のゴムバンドで構成し、当該ゴムバンドの、少なくとも前記前面部側に寄った位置と前記背面部側に寄った位置との2箇所を、前記中間部の裏面に接着固定したことを特徴とする請求項1記載の尿取りパッド。

【請求項3】 着用者のパンツ内に装着し、着用者の腹部に当たる前面部と、背部に当たる背面部と、股間部に当たる中間部とを備え、位置ずれ機能を備えていない尿取りパッドの前記中間部の裏面に装着する尿取りパッド用ずれ止めシートであって、

下面に粘着層を設け、上面に線状のゴム体を接着固定した可撓性のシート本体と、このシート本体の前記下面を覆う離型紙とを備え、前記離型紙を剥がした後に、前記粘着層を介して前記シート本体を前記中間部の裏面に固定することを特徴とする尿取りパッド用ずれ止めシート。

【請求項4】 前記ゴム体を、一辺の長さが約1mmの四角形状の断面を有し、直径が約4cmの環状のゴムバンドで構成し、当該ゴムバンドの、少なくとも互いに最も離れた2箇所の位置を前記シート本体の上面に接着固定するとともに、前記2箇所の位置の一方が前記前面部側に寄り、前記2箇所の位置の他方が前記背面部側に寄るように、前記シート本体を前記中間部の裏面に固定することを特徴とする請求項3記載の尿取りパッド用ずれ止めシート。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】この発明は、老人や病人のパンツの内側に装着して失禁の際の尿を吸収する尿取りパッド及び尿取りパッドの裏面に装着する尿取りパッド用ずれ止めシートに関する。

【0002】

【従来の技術】図9は、パンツ2内に装着した尿取りパッド4を示し、図10は、尿取りパッド4の外観を着用者の肌に接触する側から示したものである。この尿取りパッド4は、着用者の肌に接触する合成繊維製の不織布等からなる透液性のトップシート6と、バルブ繊維及び高吸水性樹脂等の混合物からなる吸収体8と、合成樹脂フィルム等からなる非透液性のバックシート10とを積層した矩形状の部材であり、長手方向の一端側を着用者の腹部に当たる前面部4aとし、長手方向の他端側を着用者の背部に当たる背面部4bとし、前面部4a及び背

(2)

面部4bの間を着用者の股間部に当たる中間部4cとしている。なお、トップシート6の長手方向には、幅方向に平行に離間した位置に一对のギャザー12が立ち上がって設けられている。

【0003】そして、前面部4a及び背面部4bのバックシート10には、パンツ2の内面に前面部4a、背面部4bを接着する粘着部14a、14bが設けられている。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】しかし、上記構成の尿取りパッド4をパンツ2内に装着すると、着用者が運動する際に、股間に当たる中間部4cがパンツ2内で位置ずれ（図9の矢印a、b方向の一方の太股側に寄ってしまう移動）を起こしてしまい、尿を吸収する役目を果たさない場合がある。

【0005】また、使用済みの尿取りパッド4を廃棄する場合には、トップシート6側が内側になるように丸めた尿取りパッド4を保持するために、ひも、テープ、ゴム等が新たに必要であり、廃棄処理も面倒なものであった。よって、本発明は、上記課題に鑑みてなされたものであり、その目的は、着用者の股間部に当たる中間部がパンツ内で位置ずれを起こすのを確実に防止し、しかも廃棄処理も容易な尿取りパッドを提供することと、パンツ内で位置ずれを起こしやすい尿取りパッドに簡単に装着できる尿取りパッド用ずれ止めシートを提供することにある。

【0006】

【課題を解決するための手段】上記問題を解決するために、本発明に係る尿取りパッドは、着用者のパンツ内に装着し、前記着用者の腹部に当たる前面部と、背部に当たる背面部と、股間部に当たる中間部とを備えた使い捨ての尿取りパッドにおいて、パンツの内面に接触する前記中間部の裏面に、線状のゴム体を接着固定したものである。

【0007】ここで、上記発明の尿取りパッドのゴム体を、一辺の長さが約1mmの四角形状の断面を有し、直径が約4cmの環状のゴムバンドで構成し、当該ゴムバンドの、少なくとも前記前面部側に寄った位置と前記背面部側に寄った位置との2箇所を、前記中間部の裏面に接着固定してもよい。一方、本発明に係る尿取りパッド用ずれ止めシートは、着用者のパンツ内に装着し、着用者の腹部に当たる前面部と、背部に当たる背面部と、股間部に当たる中間部とを備え、位置ずれ機能を備えていない尿取りパッドの前記中間部の裏面に装着する部材であって、下面に粘着層を設け、上面に線状のゴム体を接着固定した可撓性のシート本体と、このシート本体の前記下面を覆う離型紙とを備え、前記離型紙を剥がした後に、前記粘着層を介して前記シート本体を前記中間部の裏面に固定するシート部材である。

【0008】ここで、上記発明の尿取りパッド用ずれ止

50

【図9】パンツ内に尿取りパッドを装着した状態を示す図である。

【図10】従来の尿取りパッドを示す斜視図である。

【符号の説明】

2 パンツ

2 a パンツの内面

4 a 前面部

4 b 背面部

* 4 c 中間部

20 尿取りパッド

22 ゴムバンド（ゴム体）

22 a、22 b ゴムバンドの接着位置

30 尿取りパッド用ずれ止めシート

32 粘着層

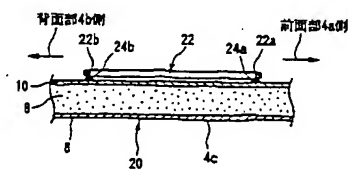
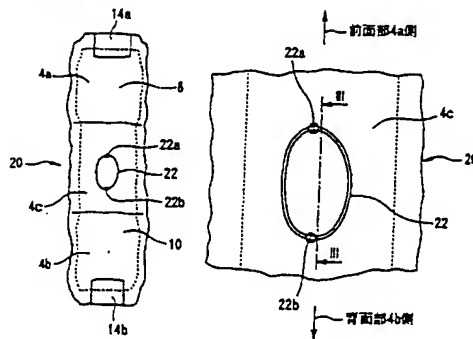
34 シート本体

* 36 離型紙

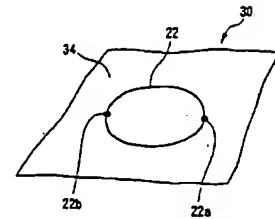
【図1】

【図2】

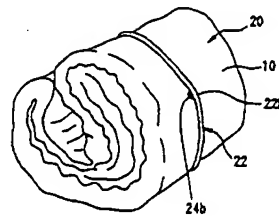
【図3】



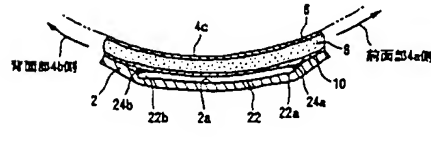
【図6】



【図5】

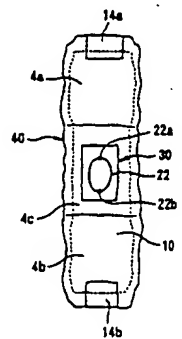
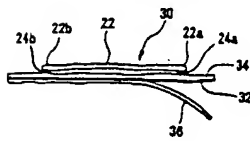


【図4】

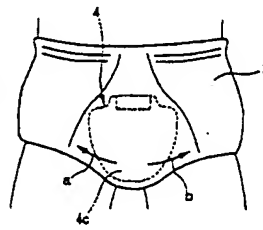


【図7】

【図8】



【図9】



【図10】

